



2019年1月21日

ホシザキアメリカ 環境配慮型業務用冷蔵庫新発売

ホシザキグループの米国子会社である Hoshizaki America Inc. (以下ホシザキアメリカ) は、従来の業務用冷蔵庫”Commercial”シリーズを全面リニューアルし、新シリーズ“Steelheart”を発売します。環境配慮の観点から、欧州諸国では一般的になりつつあるノンフロン冷媒（プロパン）が採用されます。2月7日から9日にフロリダ州オーランドで開催される見本市 The NAFEM show にて、“Steelheart”を発表します。

“Steelheart”は、過酷な使用環境にも耐えうる耐久性と信頼性を、堅牢なイメージを持つ”Steel”で表現し、ユーザーの心に届けたいというホシザキの想いを”Heart”で表現することで生まれたシリーズ名です。“Steelheart”には、①構造を見直し、内容積約10%アップ、②新開発のルーバーを採用し、庫内温度をより均一に保持、③フィルターを容易に取り外し可能にし、日常の清掃性向上といった特長があります。

ホシザキアメリカは、1986年にジョージア州ピーチツリーシティに製氷機工場を稼働、現在米国市場でトップシェアとなっております。2001年には同州グリフィンにて、業務用冷蔵庫の工場を開設し、製氷機同様米国市場トップシェアを目指し、過去10年間、販売台数年平均二桁成長を実現してきました。今回の Steelheart シリーズにて、販売を加速させ、2020年には年間販売台数40,000台を目指します。

なお、ホシザキアメリカでは、トランプ政権の対中関税政策の対象となっていた一部の製氷機の生産地を中国から順次米国に移管し、更なる収益性の向上を図っています。

ホシザキはフードサービス機器のリーディングカンパニーとして、海外市場への積極的な投資を続け、海外市場でのプレゼンスを高めていきます。



■ Steelheart シリーズ タテ形冷蔵庫特長、新技術、開発のポイント

1. ノンフロン冷媒（プロパン）採用
2. 内容積アップ
 - 構造を見直し、内容積約10%アップ
3. 庫内温度均一性向上
 - 新開発のルーバーを採用し、庫内の冷気フローを最適化
4. 日常清掃性向上
 - フィルター位置を変更し、取り外しを容易に



※The NAFEM Show 概要

- 会場：フロリダ州オーランド Orange County Convention Center
- 会期：2019年2月7日（木）～9日（土） 9時～17時（最終日のみ15時まで）
- ブース位置：#1457
(ホシザキグループ会社である Lancer Corporation と Jackson WWS Inc.との共同展示)

お問い合わせ先

ホシザキ株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館 3-16

(広報窓口) 総務部 総務課 TEL : 0562-96-1111

(問い合わせ窓口) 海外事業部 海外事業企画課 TEL : 0562-97-2119